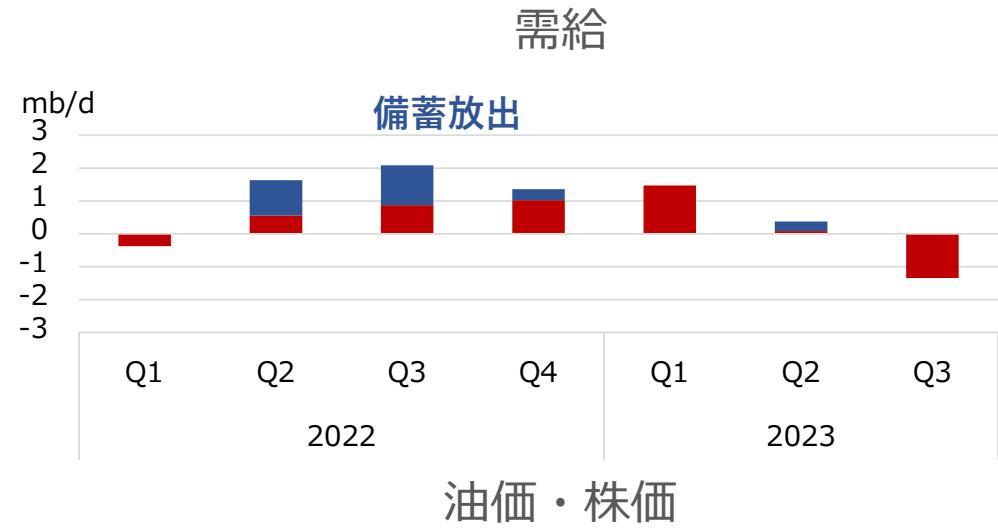


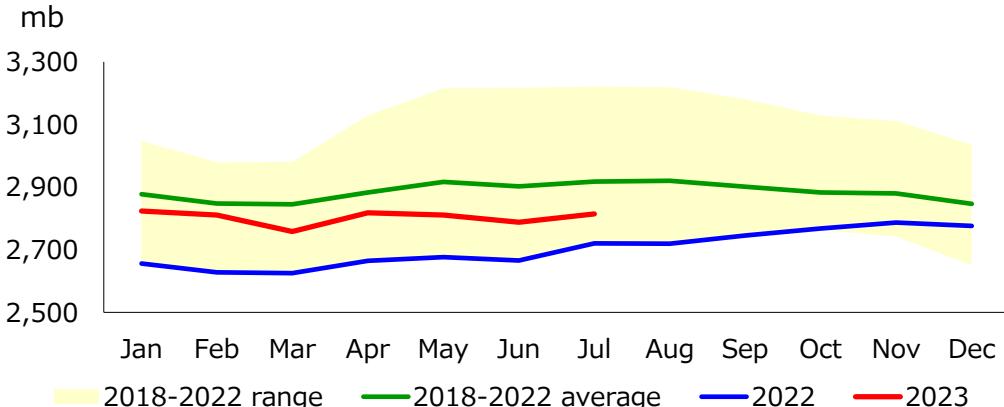
今後の原油市場をどう見るか

一般財団法人日本エネルギー経済研究所
資源・燃料・エネルギー安全保障ユニット 石油グループ
森川 哲男

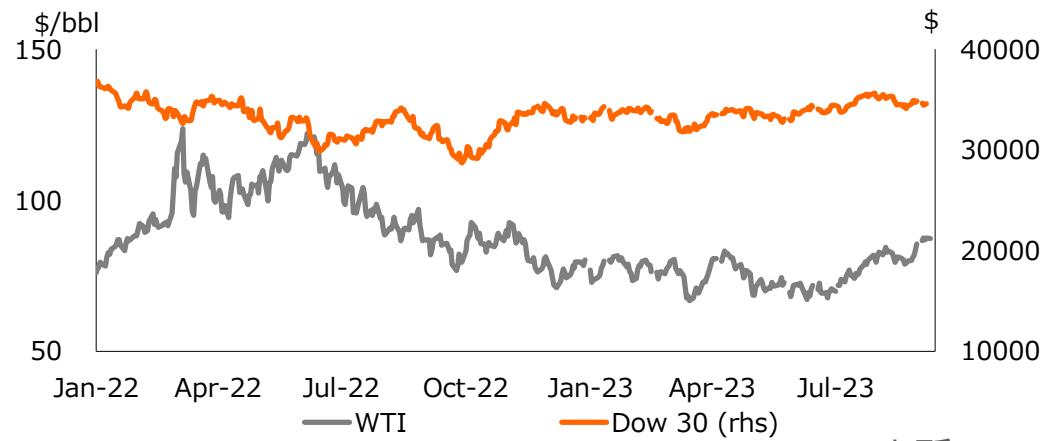
2023年9月までの石油市場



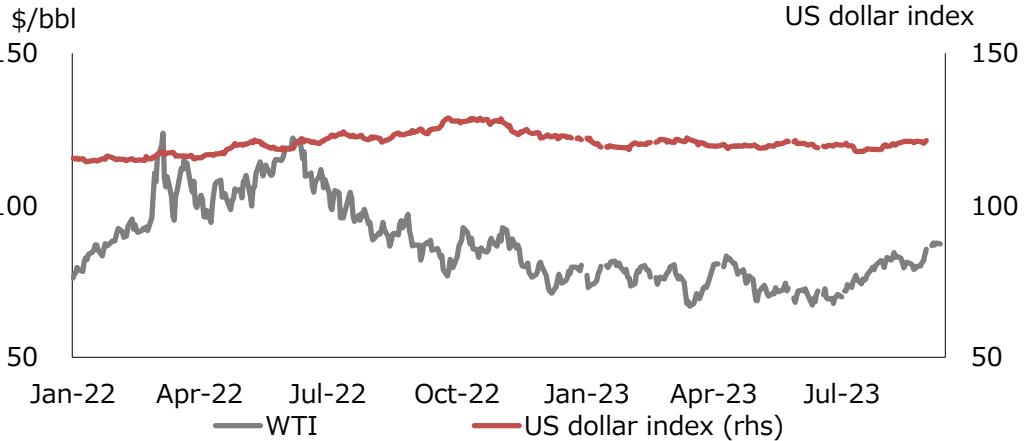
OECD商業在庫



油価・株価



油価・為替



出所: IEA、FRB、CME

- 需給のタイト化及び景気悪化懸念の緩和によってBrent価格は11ヵ月ぶりに\$90を回復。

OPECプラスの生産目標（自主減産含む）

単位：1,000 b/d

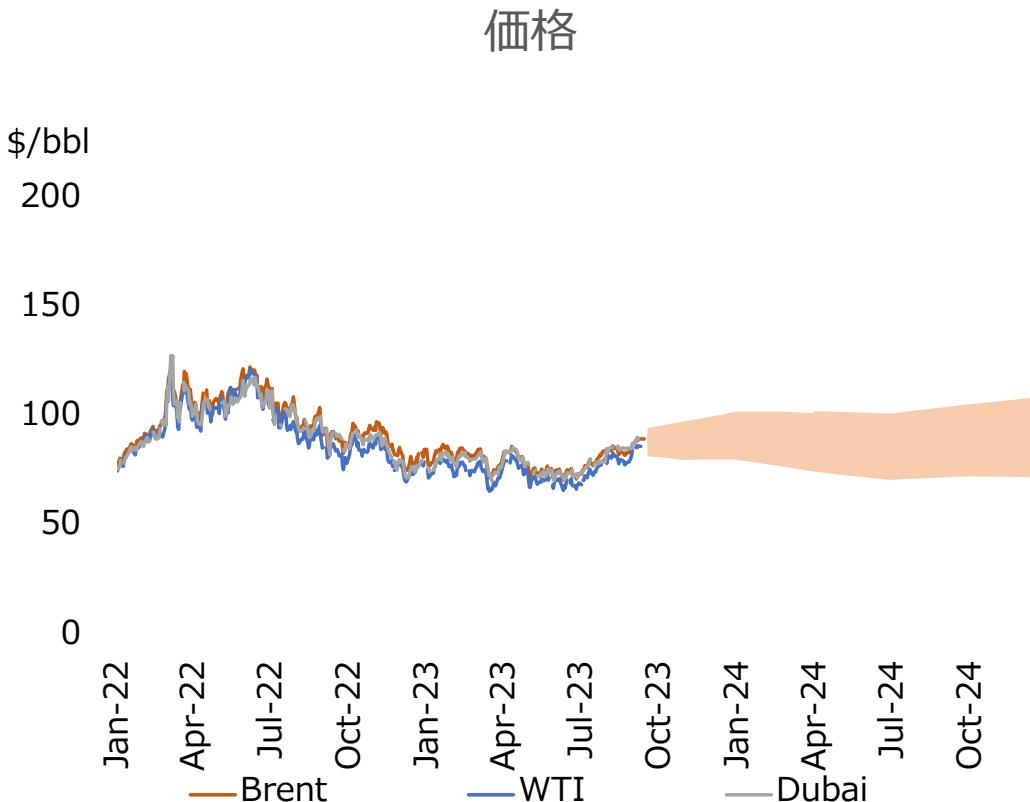
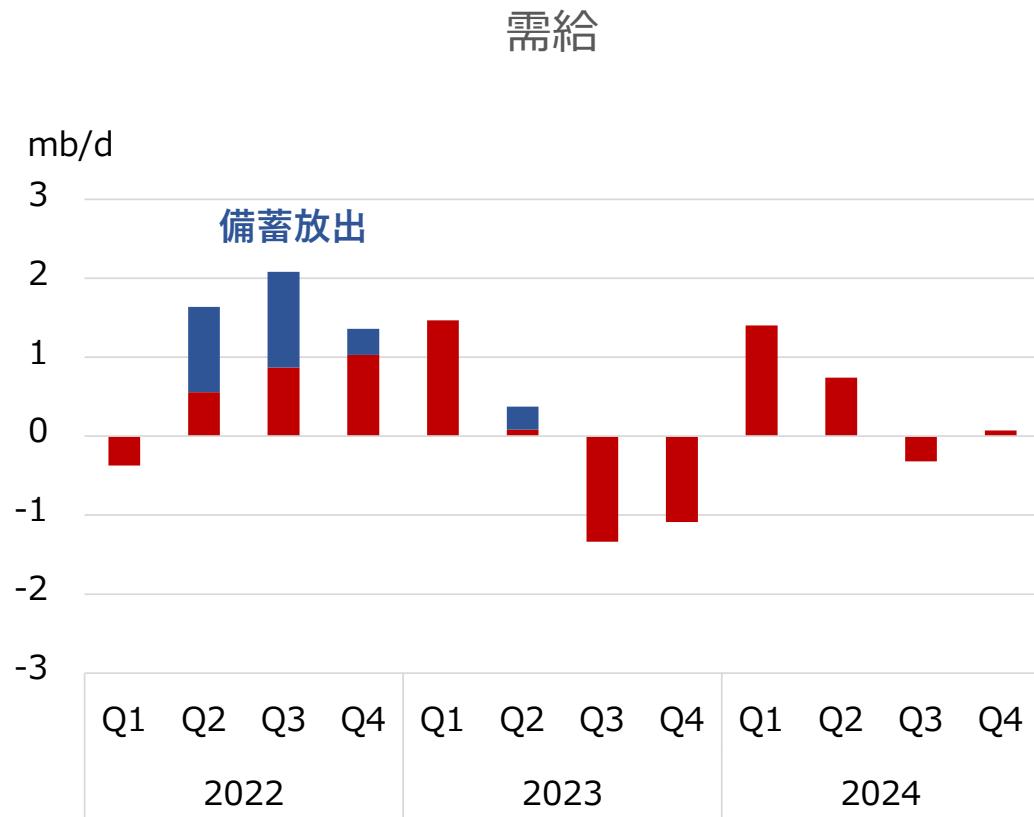
	国名	生産目標			生産量実績 2023年8月
		2022年11月-2023年4月	2023年5-12月	2024年1-12月	
2023年有志国自主減産	サウジアラビア	10,478	9978 (7-12月は8,978)	10,478	8,980
	UAE	3,019	2,875	3,075	3,220
	クウェート	2,676	2,548	2,548	2,550
	イラク	4,431	4,220	4,220	4,320
	オマーン	841	801	801	800
	アルジェリア	1,007	959	959	930
	ガボン	177	169	169	220
	ロシア	10,478	9,978	9,828	9,480
	カザフスタン	1,628	1,550	1,550	1,460
2023年生産目標引き下げ国	アンゴラ、コンゴ、赤道ギニア、ナイジェリア、アゼルバイジャン、ブルネイ、マレーシア、スードン	5,048	5,048	4,105	3,700
その他減産参加国	バーレーン、メキシコ、南スーダン	2,073	2,073	2,073	2,000
減産免除国	イラン、リビア、ベネズエラ	-	-	-	5,090
	合計	41,856	40,199 (7-12月は39,199)	39,806	42,750

註：ロシアは2023年8月に50万b/d、2023年9-12月に30万b/dの輸出量削減を実施する。

出所: OPEC、IEA

- OPECプラス・有志国減産期間は2024年末まで。
- サウジアラビアは100万b/dの自主減産、ロシアは30万b/d自主輸出量削減を年内継続。

2024年末までの石油需給・価格見通し



出所: IEA、CME、ICE、日本エネルギー経済研究所

- 減産強化がなければ需給バランスは2024年前半に供給超過に？
- 価格は上昇局面は2023年末で一段落し2024年は\$70-110/bblのレンジを想定。
- 引き続き米中のマクロ経済状況が材料視されやすい。